

むかしの生きものは種類ごとに生きていた時代が ^{こと} 異なります.

生きていた時代が分かっている化石が地層 たまった泥や砂など)から出ると、その地層の時代 が分かります.

イノセラムス(二枚貝)は白亜紀の時代決定に役 立つ化石で、いっしょに出てくるクビナガリュウや モササウルスなどが生きていた時期について教えて くれます.

このような時代決定に役立つ化石のことを示準化 ちだされて、 はない たまれる かっと を 化石 層序 (ま たは生層序)とよびます.

そうちゅう がんせき げんしかくほうかい かくしゅへんか しら 層中の岩石の原子核崩壊による核種変化を調べるという難しい考え方と方法で調べます.

いのせらたんは、イノセラムスと化石層序を広く 知ってもらうために誕生したキャラです.

(C) むかわ町立 穂別博物館